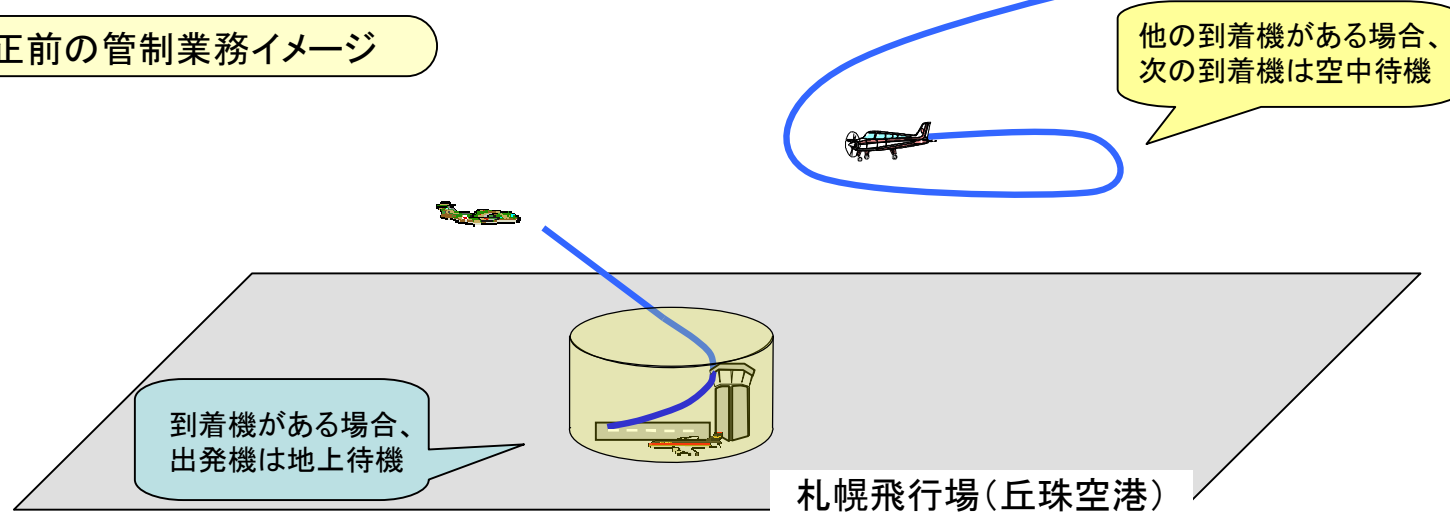


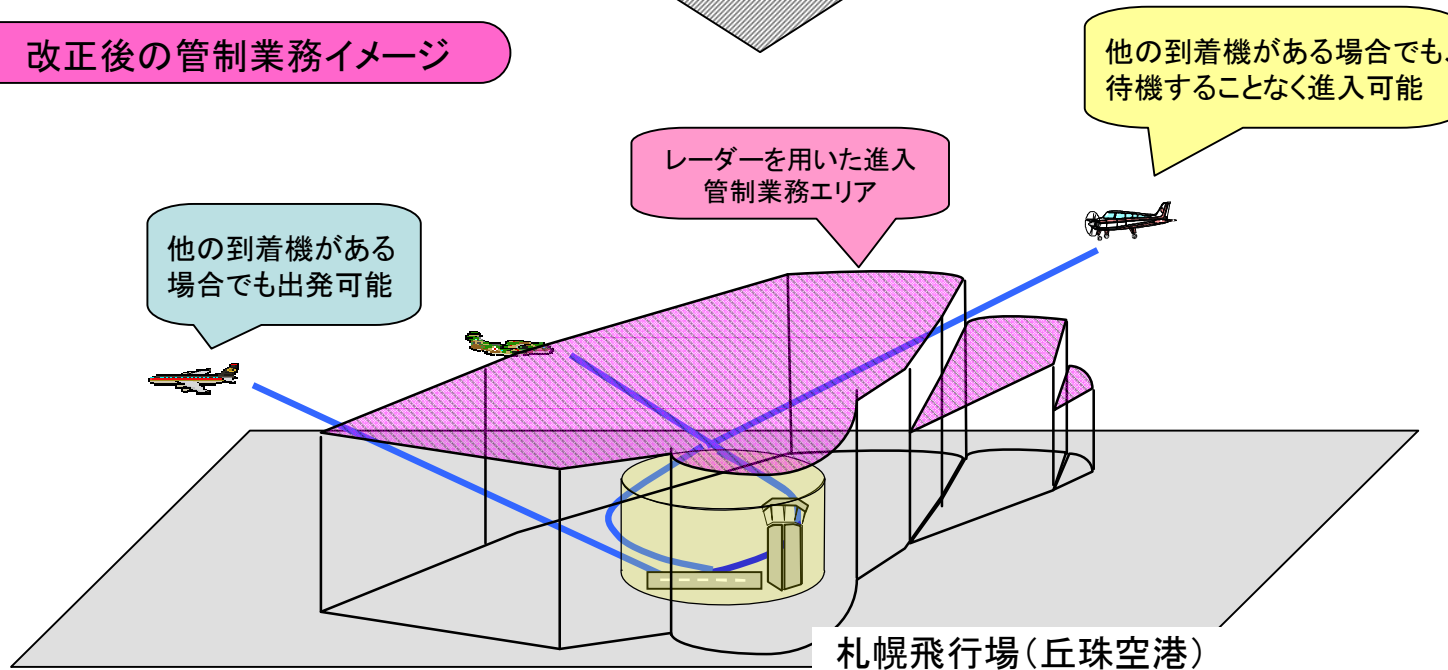
ターミナル・レーダー管制導入の効果

改正前の管制業務イメージ



札幌飛行場においては、レーダーを用いた進入管制業務を行うことができないことから、同じ時間帯に出発機・到着機がある場合、一方の航空機は待機する必要がある。

改正後の管制業務イメージ



札幌進入管制区を設定し、レーダーを用いた進入管制業務を実施することで、札幌飛行場では、同時に出発機・到着機を取り扱うことが可能となる。